

第2510地区 第11グループ



2006~2007

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

# 函館北ロータリークラブ会報

2006~07年度  
国際ロータリーのテーマ

## 率先しよう



2006~07年度  
国際ロータリー会長

ウィリアム B. ボイド

柴崎 晃 会長 テーマ

— 今、出来る事から始めよう —



5月23日卓話 石井 正之 氏

### 《第2106回例会》 第43号 5月30日(水)

#### 本日のプログラム

#### 「次年度地区の話」

次年度地区幹事 藪下 義晴 会員

★会長 柴崎 晃 ★幹事 山下清司

例会場：函館国際ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL23-5151  
例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 事務局：函館市大手町5-10 二チロビル4F TEL23-3870

◎第4回喜多会成績

とき 5月25日  
ところ 大沼レイクゴルフクラブ

(敬称略)

	駒ヶ岳	小沼	T	H	N
優勝 高田 剛	40	42	82	3.1	78.9
準優勝 松橋 博	46	43	89	9	80
1位 西尾 昌一	49	45	94	14	80
2位 増田 定雄	56	60	116	36	80
3位 山下 清司	50	54	104	23	81
4位 大谷 賀津雄	45	56	101	10	91
5位 千葉 昭	50	45	95	4.8	91.2

# 北海道新聞 佐々木販売所

〒040-0072 函館市亀田町20番15号  
TEL(0138) 42-5442

(広告掲載：佐々木 公和 会員)

函館北ロータリークラブのホームページアドレス <http://www.hakodate-north.org/>

◎5月9日出席報告

会 員	31名	出席率対象会員	30名
		出席規定免除会員	1名
		出席率規定免除会員	0名
当日出席	22名	当日欠席	8名
他クラブ出席	4名	出席合計	26名
出席率		86.67%	

・テレフォンサービス(例会移動案内)電話 26 - 3170 番

次回・6月6日  
プログラム

## 「第4回クラブアッセンブリー」

5月23日の記録

◎司 会 柴崎 晃 会長                      ◎斉 唱 我等の生業、四つのテスト

◎ゲ ス ト 函館商工信用組合 理事長 石井 正之 氏

◎ビジター 函館五稜郭R.C. 辰巳伸明君・大日向豊吉君・黒田博史君

◎会長挨拶 柴崎 晃 会長

- 茂木前会員よりお母様がお亡くなりになりました時の、当クラブよりの心づかいに対して礼状が届いています。
- 酒井ガバナーエレクトより次年度の地区幹事として薮下義晴会員、新世代委員会委員長・危機管理委員会委員長として松見修二会員へそれぞれ委嘱状が届いておりますのでお渡しいたします。

◎委員会報告 石橋 輝夫 会長エレクト

今日の例会終了後、次年度理事会を開催いたします。次年度予算案についてです。出席よろしくお願ひします。

◎幹事報告 山下 清司 幹事

- 和歌山城南R.C.並びに函館ゾントクラブより会報が届いておりますので回覧いたします。
- ガバナー補佐を通しまして厚生保護法人函館助成会より協力のお願ひがきていますので回覧いたします。
- 函館五稜郭R.C. 25日移動例会、函館R.C. 31日自主休会、函館亀田R.C. 6月4日夜間例会に夫々変更です。
- 次年度ロータリー手帳が届いています。ご希望の方は幹事までいらしてください。

◎親睦活動委員会 弗田 和則 委員長

ニコニコBOX投入報告

- 柴崎 会長……ロータリーを楽しく。
- 山下 幹事……ゲストの石井さんをお迎えして。
- 森 会員……孫と共に20日楽しい思いをしました。親睦委員会の皆様ありがとうございました。
- 新 会員……ゲストの石井さんをお迎えして。
- 泉 会員……野外例会欠席のおわびです。
- 薮下 会員……BOXに協力。
- 斎藤 会員…… ”
- 小笠原会員…… ”
- 佐々木会員…… ”
- 南木 会員…… ”
- 増田 会員……先日のパークゴルフ楽しかったです。
- 金田 会員……いつも出れなくてすみません。
- 石橋 会員……先日のパークゴルフ楽しかったです。親睦委員会の皆様ご苦労様でした。

◎5月20日 ニコニコBOX報告

- 柴崎会長・山下幹事・藤田会員・弗田会員・石橋会員・増田会員・松見会員・森 会員・成田会員・小笠原会員・新 会員・薮下会員

◎卓話 「信用組合のことなど」 函館商工信用組合 理事長 石井 正之 氏

中学2年生の時に、『人間万事塞翁が馬』という故事を教わりました。身にしみて感じる人が多い昨今です。

函館生活は17年になります。十字街が賑やかな頃の“たくぎん”に入社しました。たくさん転勤をしました。

今年はたくぎんがなくなって10年です。バブルの象徴のようにいわれた洞爺のホテルでサミットが開かれるとは……。

たくぎんのインキュベーターは、北海道内で地道なモノ作りを育てるべきでした。たくぎんには“いいん”も多くそれは、時として「甘さ」になったり「群れたり」もします。

たくぎんには若くて秀でた人材がたくさんいました。いまの居場所で成長し、力を発揮してほしいと願っています。

いろいろ迷惑をかけた“たくぎん”ですが、過去に貢献してきたことも沢山あるでしょう。それはさておき、スポーツや文化面で貢献した側面もありました。今日の北海道の野球熱の高まりは、社会人野球の強豪であったたくぎん野球部の存在がおおきかったのではと思っています。(当地のオーシャンもそうですが)

1999年から信用組合の仕事をしています。しんくみは限られた地域内の中小零細事業や個人との取り引きに限られています。一件当りの取り引きも小さいです。金融機関は経営上の大切なチェックポイントがありますが、資産内容(貸出金)が最も重視され、会社や商売の中味により5段階に区分されます。最近「企業再生」ということを見聞きされると思いますが、金融機関がアドバイスするなどして、会社の内容が改善すると、ランクが上がります。

しんくみの基本理念は“相互扶助”です。お金をつかわない人からお預かりして、お金を必要とする人に貸します。そうして、地域経済と庶民の暮らしを支えるという役割りです。また献血を行ったり、地域の清掃、経営の勉強会、子供犯罪防止の協力など、金融以外のことでも“地域に役立つこと”をしています。“奉仕の精神”を掲げるロータリークラブと相通ずるところもあるのでしょうか。

バングラディッシュのグラミン銀行創立者のユヌス教授がノーベル平和賞を受けました。この銀行はマイクロクレジットという小口融資で既存の金融機関が相手にしなかった人たちに無担保で少額の資金を貸し出す銀行です。

これは信用組合の制度の小型版のようなところがあります。消費者金融会社は多数ありますが、様々な規制が施行されてくると、本当にお金に困るといった人たちも出てきます。

国は多重債務者対策として、「日本版グラミン銀行」構想もあるやに雑誌では報じています。

『人間万事塞翁が馬』もさることながら、閉塞感に満ちた時代、『おもしろきこともなき世をおもしろく』(高杉晋作の辞世の句といわれる)にひかれるものがあります。